

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年11月26日(19:00~19:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	3人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントの際に、出来ていること、本人のしたいこと、難しいことを明確にし、ケアプランに落とし込み、支援の方法を全職員で共有し統一したケアを行う。また、家族だけの言い分に耳を傾けるのではなく本人の思いも実現できるよう、家族、本人との調整をしっかりと行う。 ・初期支援後は早期にミーティングを行い、改善点等あれば、ご本人の意思を尊重しながら、生活の質の向上に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の方法を共有し、統一したケアは行えているものの、本人の思いの実現までには達していない。 ・利用開始後は早期にミーティングを行い改善すべき点や介助方法などを検討し、ご本人や家族の意思を尊重しながら支援を行うようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	3		13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		13	1		14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	6	2		14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	1	6	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状態を観察し、気付いた点や共有すべきことを共有し、統一したケアが出来るよう心掛けている。 ・訪問からサービスをスタートし、信頼関係を構築してから通いに繋がった方もあった。 ・家族と接する際には不安な点等を職員の側から声掛けを行うようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族に会う機会が少ないため、利用者家族との関係作りが出来ていない。 ・本人や家族への説明不足のため、本当に必要とする支援の具体的な内容が詰まっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントの時点で可能な限り情報を収集し、ケアプラン・個別援助計画に具体的な支援内容を落とし込み、混乱なくサービスを提供できるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年11月26日(19:00~19:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	8人	6人	人	14人

前回の改善計画
・ケアプランをしっかりと把握し、全員が統一した内容のケアが出来るようにする。 ・気付きを大切に、誰もがミーティングの開催を呼びかけることが出来るような環境を作り、必要なケアの見直しがあれば、話し合いを行い、統一されたケアが出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ケアプランの把握がきちんとできておらず、長期目標に対してのアプローチができていない。 ・ミーティングの開催は確実に増加しており、その際にケアの見直しや介助方法などを検討し、ケアの統一に繋がられている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		4	8	2	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	7	2	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	9	2	14
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	8	2	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・小さなことでも気付いたことは昼礼等で必ず共有し、ケアに活かせるようにしている。 ・午睡時に昼礼を行うようになり、一日のケアの見直しや話し合いが出来るようになった。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ミーティングは行われているものの、ご本人の「～したい」よりも職員の視点や対応策が中心になっている。理由としては目先の対応が手一杯で本人の目標を理解する余裕がない、利用者の思いや背景の理解不足が考えられる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・ケアプランをしっかりと把握し本人の思いや背景を理解し、長期目標に対してのアプローチをミーティング等にて検討を行い本人の思いに添ったケアを提供できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月23日(18:45~19:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	0人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">ご利用者の心身の変化に気付いた場合は、ミーティングを実施、情報共有を図り、改善内容が、ご利用者の要望や尊厳の順守また、自立支援に資することを全職員で確認し支援に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">ご利用者の変化に気付いた際には速やかにミーティングを実施し、情報の共有を図り自立支援に繋がるように支援を行えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	8	3	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	8	1		14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	4		14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	5	3		14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	3		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">体調等の変化があった際には昼礼やミーティングを通して情報の共有は出来ている。ご利用者の日常生活の状況に合わせた介護は出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">目に見える対応策が主になりがちで精神的な部分に対する話し合いが足りないため、心の変化への対応が出来ていない。また、状態の変化に対しての感じ方が職員によって個人差があるため、職員によっては気付いていない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">各利用者のケアプランの長期目標を理解した上で、身体的な変化だけでなく内面的な変化にも目を向けミーティングなどを通して共有していく。職員間の気づき方、感じ方の違いを平均化していくためにも研修等を通じてスキルアップしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月23日(18:45~19:15)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	8人	3人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネが地域に住む方々や地域の民生委員や自治会のキーパーソンになる方々と連携をとれる体制を作る。(ケアマネ不在時でも職員が話を聞いたり、緊急時は対応できると伝える。)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 現状では地域の方や民生委員、自治会などとの連携が取れる体制づくりは出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	6	2	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		6	4	4	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		1	11	2	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	8	5	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人の今までの生活を可能な限り理解し、できるだけ今までと同じような生活が出来るように支援するよう努めている。 独居のご利用者について、変わった事があればメール等を活用し家族や介護者との関係が切れないう支援を行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域との関連性において、本人と地域との関わりが分かりにくく、なかなか支援に結び付けることが出来ていない。また日々のことのみで支援してしまっており、深く介入できていない部分もある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 初期段階のアセスメントで地域との関わりを本人や家族から確認し情報を共有する。その上でインフォーマルな支援もケアプランに落とし込み活用を促し支援していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月28日(18:45~19:15)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	8人	3人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者の変化に気付くことで、ケアマネへ提案等を行い活用できそうな資源を見つけ、他事業者等と連携をとっていく。また、地域資源とは何かを職員全員が知る事で、積極的に資源活用の提案を行う。 ※地域で関わるもの全てが地域資源 介護記録は、資源を活用した結果、どのようになったのかを整理して記入し、全職員で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 職員の地域資源への理解が出来ておらず、そのためケアマネへの提案ができていない。 介護記録に地域との関わりについての記録がほぼ見られない。そのため、資源を活用したかどうかもわからない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	7	3	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	9	3		14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	9	1		14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	6	2		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりの中で小さな変化に気づき、ミーティングや昼礼などで情報共有を行うことで利用者の状態に合わせた支援ができています。 利用者や家族の要望には可能な限り対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 他の事業所や地域資源が分からず、地域資源の積極的な提案は出来ていない。 人員不足もあり外部に出て行く機会が少なくなっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の具体的な種類、サービス、機関を把握し、職員に周知する。その上でケアマネや家族等に提案を行い活用出来そうなものであれば利用していく。 少人数からでも積極的に地域に出掛け、地域の催し物などに参加していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月28日（18：45～19：15）
6. 連携・協働	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	2人	4人	7人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事や催し物の情報収集を行い、本人や家族へ提供する。また、知り得る情報を提供していただき、交流出来そうな行事には参加を促す。 ・高齢者あんしん支援センターやきいちご倶楽部の属する自治会等と連携し、情報提供を受けたり、地域住民の方への小規模多機能施設の周知活動を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事や催し物などの情報収集が出来ておらず、なかなか情報提供が出来ていない。 ・イベントなどの情報提供を受けた際には、可能な限り地域に出掛け参加できるようにしている。 ・地域への周知活動に関しては現状ではほとんどできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		1	1	12	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	1	12	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		2	2	10	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		3	3	8	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・同系列の保育園とは季節のイベントなどを通して相互に交流が来ている。 ・運営推進会議は定期的開催し、行政やあんしん支援センター、地域の方からのご意見をいただいている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・認知度が低く地域住民が訪れやすい施設になっていない為、当施設を訪れることがない ・自治会との交流がないため自治会などの会議には参加できていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・自治会等のイベントに積極的に参加し認知度を高めていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年2月25日(18:45~19:15)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	6人	人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・地域に出向いて掃除をする、地域資源を活用して地域の人との関係を強くする、地域の弁当を発注したりして繋がりを保ち、気になる事があれば情報として、共有するなど出来る事から繋がりを持つようにする。・職員間の会話は出来る限り、事務所内または利用者のいないスペースを利用して行い、利用者に安心感を持ってもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・月に数回、施設周辺の掃除を行い出来ることから繋がりを持つようにしている。・申し送りなどは事務所内等の利用者の方の目につかない場所で行うことを徹底している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	6	5	1	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	3		14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	5	4	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		2	7	5	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・意見や苦情があれば職員同士で共有し運営に反映できている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・運営推進会議のメンバー以外で地域の方と接する機会がないため、地域と協働した取り組みや地域の方からの意見や苦情を聞くことなどはできていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・まずは地域や自治会などのイベントに参加し認知度を高め、地域の方から意見をいただけるような環境作りを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年2月25日(18:45~19:15)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	8人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所が指定する研修以外でスキルアップにつながる研修を1人1回以上参加する。 ・類似するインシデントがいくつも起票されているため、よく起きる内容のインシデントについて、撲滅できるような対策ををたて実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修に関しては全職員が参加することはできなかった。 ・よく起きる内容のインシデントの対策を立て注意喚起しているものの、うっかりや不注意などの小さなものはなかなか撲滅までには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	6	3	3	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	5	7	14
③	地域連絡会に参加していますか		1	1	12	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		11	2	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修に関してはほぼ全員が参加している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修を受講する際に勤務を抜けることへの不安があり、積極的に受講できていない。 ・インシデントに対して対策を立てているが同じようなインシデントが起きてしまっている。 ・研修後に学んだことができているか、日々のケアの質が向上しているかの振り返りができてない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修は勤務扱いとすることで全職員が一度は参加できるようにするとともに、各自の受けてみたい研修のアンケートを取り積極的に参加を促す。 ・外部、内部に限らず、学んだことを日々のケアに活かしているかの振り返りを行う。 ・始業に際してインシデントの報告に目を通すことを徹底し、再発防止策を頭に入れて業務に当たるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月25日（18：45～19：15）
------------------	-----	------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	10名
--------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	7人	5人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護やプライバシーの侵害に該当しないかを再確認し、不足している部分は意識した対策案をたて実施する。また振り返りを定期的に行い、対策案に対しての評価を行う。 ・介護職員の質の向上に繋がる研修には出来る限り参加し、知識を深める。また、受けた研修の内容は職員会議等の場にて発表し、他職員にも習得した技術を伝える。 ・職員がホールに集まり、話をしている事があるが、利用者からは、自分の話をされているのではと不安になる。ホール内での職員間の話しは出来るだけ避け、利用者を不安にさせない。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護やプライバシーに関しての研修を実施し、定期的にチェックを行い、意識喚起を行っている。 ・人権擁護や後見人に関する研修に参加し、研修内容は職員会議の場で報告し周知している。 ・申し送りは事務所内で行うことを徹底しているが、それ以外ではホール内で利用者の情報共有をしていることが散見される。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	10	4			14
②	虐待は行われていない	12	2			14
③	プライバシーが守られている	2	12			14
④	必要な方に成年後見制度を活用している		6	1	7	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	12			14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・委員会を通しての定期的なチェックや内部研修によってスピーチロックなどに対する意識が高まった。 ・虐待や不適切なケアについて職員間で日々意識できるよう声掛けを行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・業務を終わらせることが目的になってしまっているため、浴室やトイレに入る際にプライバシーに配慮できていない事がある。 ・成年後見制度の活用について対象となる方はいると思うが、ケアマネが対応しているため具体的にどのように対応して良いかわからず、活用できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・業務優先の対応ではなく、ご利用者一人一人のケアを第一に考え、不安感を与えたり不快な感情を持たれたりしないようなケアに努める。 ・成年後見制度の活用について、実務はケアマネが行うものの、職員会議等を通じて現状を全職員に周知し、活用方法を検討する。 	